

コンサートに寄せて

礒 絵 里 子

留学から帰国後に数年住み、偶然にもその後結婚した夫の実家も在る狛江でのコンサート、とても嬉しく楽しみにしております。今回は共演者もプログラムも好きに決めてよい、との温かいお言葉で、昨年の私のデビュー20周年リサイタルで取り組み、さらに敬愛の念を深めたブラームスの室内楽作品を取り上げます。プログラムの最初は、昔から憧れの先輩で今回初共演の近藤さんとのデュオ、そして、彼女が学生の時から折に触れてご一緒している新倉さんも交えてのトリオ、最後に桐朋の子供のための音楽教室(鎌倉・横浜教室)の発表会にゲストで出演した時に、生徒さんでいらしたという(!)田原さんに加わっていただいていたのカルテット、と編成を段々大きくする試みです。このメンバー、実は私の中での裏テーマがあるのですが、それは当日のお楽しみ!? Aimez-vous Brahms? ブラームスの世界に浸ってみませんか? ご来場おまちしております!



礒 絵里子

Eriko Iso / ヴァイオリン



田原綾子

Ayako Tahara / ヴィオラ



新倉 瞳

Hitomi Niikura / チェロ



近藤嘉宏

Yoshihiro Kondo / ピアノ

桐朋学園大学卒業後、ブリュッセル王立音楽院に留学し首席修了。マリア・カナルス国際コンクールほか国内外の数々のコンクールで入賞。ソリストとして国内外のオーケストラと多数共演。FMヨコハマ「礒絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。ヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など高く評されている。ソロ活動に加え、宮崎国際音楽祭への参加、「Ensemble (ファイ)」など室内楽でも多彩な演奏活動を展開。一財) 地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティストとして、アウトリーチ活動にも積極的に参加しており、2015、2016年に狛江市内全小学校で行う。現在9枚のCDが好評発売中。洗足学園音楽大学講師。エコルマ・アンサンブルコンサートには2013年に出演している。  
http://www.34-net.com/eriko/

第11回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞、第9回ルーマニア国際音楽コンクール全部門グランプリを受賞。読売日響、東京交響楽団、東京フィル等と共演。JTが育てるアンサンブルシリーズ、宮崎国際音楽祭、武生国際音楽祭、題名のない音楽会、クラシック倶楽部、リサイタル・ノヴァ等に出演、室内楽奏者としても著名なアーティストと多数共演している。これまでに藤原浜雄、鈴木康浩、岡田伸夫の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部を卒業後、現在はパリ・エコールノルマル音楽院にてブルーノ・パスキエ氏の下、研鑽を積んでいる。2015年度宗次エンジェル基金奨学生、2015、2016年度ローム音楽財団奨学生、第47回江副記念財団奨学生。使用楽器は、サントリー芸術財団より貸与されたPAOLO ANTONIO TESTORE。エコルマホールには2016年「徳永二男の“四季”」公演メンバーとして参加している。

幼少期をアメリカとドイツで過ごす。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演し御前演奏を行う。その後スイスへ渡りバーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga、Martin Zaller (バロックチェロ) の各氏に師事。2014年よりCamerata Zürichのソロ首席チェリストに就任。国内外での受賞歴も多数、近年では第18回ホテルオークラ音楽賞を受賞。桐朋学園大学在学中にEMI Music JapanよりCDデビュー後CDを多数リリース。国内外でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、TV、ラジオにも多数出演。現在はスイスを拠点に国内外で活躍中。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたGiovanni Grancino (1694年製)。

桐朋学園大学を首席卒業。ミュンヘンにてゲルハルト・オピッツ氏のもとで更なる研鑽を積む。1987年日本音楽コンクール第2位。現在までに30タイトル以上のCD及びDVDをリリース。以後サントリーホール、ザ・シンフォニーホール、海外ではカーネギーホール、ムジークフェラインなどの主要ホールで演奏を重ねるほか、国内外の数多くのオーケストラに客演する。2017年、松竹映画「砂の器」シネマコンサートにおいて、不可能と言われた「宿命」を含むピアノソロを演奏し成功を収め、東京交響楽団、日本フィル、日本センチュリー響等と再演を重ねている。2018年、光州市立交響楽団(韓国) 定期演奏会に招かれ、続く来日公演でもソリストを務めるなど、ますます活動の幅を広げている。エコルマホールには2003年「3大ピアニスト」公演以来の登場となる。

エコルマ・アンサンブルコンサート これまでの歩み

- ①2009/2/1(日)  
堀江 悟(ヴァイオリン)・松本和将(ピアノ) with N響メンバー
- ②2010/1/30(土)  
松本和将(ピアノ)と仲間たち ~ ショパン生誕200年をたたえて 1 ~
- ③2011/2/27(日)  
声楽編 名古屋木実(ソプラノ)・松井康司(バリトン)・東井美佳(ピアノ)
- ④2012/3/10(土)  
名手たちの競演 ~ 楽しい室内楽 松本和将・高田匡隆(ピアノ)ほか
- ⑤2013/3/16(日)  
中川賢一(ピアノ)&礒絵里子(ヴァイオリン)と仲間たち
- ⑥2014/3/15(土)  
長澤真澄と仲間たち —ハーブの祭典—
- ⑦2015/3/14(土)  
狛江ゆかりの作曲家、松村禎三と三木隆
- ⑧2016/3/26(土)  
トリオ・マリーナを迎えて 原麻理子(ヴィオラ)・三浦一馬(ハンドネオン)・有吉亮治(ピアノ)
- ⑨2017/3/25(土)  
レスパス弦楽四重奏団 with 若林顕(ピアノ)
- ⑩2018/3/24(土)  
音符が躍る!ピアノが躍る!2台ピアノと4人の名手たち 高田匡隆・松本和将・島田彩乃・高橋礼恵